

黒羽運動公園を活用した スポーツツーリズムの 推進について



津守 那音 議員



質問…黒羽運動公園の再整備について、市としてどのように計画しているのか伺います。

答弁…現時点で多目的運動場夜間照明灯のLED化を令和7年度に計画しています。今後は利用者の増加を図るため、美原公園再整備事業が順調に進捗した後、黒羽運動公園の再整備について検討したいと考えています。

質問…黒羽運動公園を拠点とす

るスポーツツーリズムの推進を図るつもりはないか、市の見解を伺います。

答弁…本市におけるスポーツツーリズムの推進については、県スポーツコミッションに参画し、様々な施策を通じて関係団体と連携しながら行っています。陸上競技場や多目的運動場は、スポーツ団体の合宿等に利用されており、特に公園及び公園周

辺は起伏のある地形であることから、駅伝など陸上競技での合宿に最適で、さらに多くの団体に利用していただけたと考えています。今後も情報が一元化されている県のホームページ等のツールを積極的に活用し、各種スポーツ施設やスポーツイベントの情報、観光情報などのPRに努め、本市のスポーツツーリズムを推進していきます。

一般質問



小野寺 尚武 議員



次期市総合計画 について

質問…次期総合計画策定を考えたとき、人口減少・少子高齢化・激変する社会情勢に対応するための国の制度の改正、それに伴う税源と財政の不安定化、それゆえ4年がいいのか、10年がいいのか、市長の任期に合わせるのがよいのか、いろいろ考えられますが、これまでのような長期的な計画は現実的でないと思っ

と経費を費やして、策定したにも関わらず網羅的で総花的で内容が抽象的で、計画自体が目的となっており、綺麗に印刷された計画書は、多くの職員は読んだことがないのではないかと、市民の中には存在すら知らない人が多いのではないかと、言い換えれば長期の総合計画が形骸化していると思うが、本市の見解を伺います。

答弁…総合計画が10年間という長いスパンということ市民の関心があり高くないということも形骸化しているというのも理解できます。他の自治体で5年という短い期間で基本計画を策定している事例もありますので、今後2年間の検討期間で、計画期間を含め、一つ一つ検討していきます。